

Subject: 日本保健物理学会 新Newsletter 2017年9月12日号
From: 一般社団法人日本保健物理学会 <exec.off@jhps.or.jp>
Date: 2017/09/12 13:43
To: <exec.off@jhps.or.jp>

日本保健物理学会 新Newsletter 2017年9月12日号

1. 学会関連情報

- 「低線量・低線量率リスク推定法専門研究会」第6回会合開催
講演「Adverse Outcome Pathwayの基礎、現状と動向（仮）」ほか
(9月28日(木) 9:30?12:30(予定)、電力中央研究所 大手町ビル 7階 733会議室)
<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=73>
研究会委員以外の方につきましても希望があればオブザーバとして参加が可能です。
会場の大きさ等の都合上、参加を希望される方は事前にご一報いただけますようお願いいたします。
連絡・問合せ先 研究会幹事 電力中央研究所 佐々木 michiyaアットcriepi.denken.or.jp ※アットは@に変換して下さい。
- 国際対応委員会 ICRU/ICRP実用量レポートへの意見募集(提出締切 10月6日(金))
ICRU/ICRP実用量レポートでは、実用量の定義が大きく変更になっています。詳細は下記を御覧ください。
<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=75>
- 日本技術士会 原子力・放射線部会主催 講演のご案内
(9月15日(金) 18:00?20:00、日本技術士会 葺手(ふきで)第二ビル5階会議室)
講演「各国における原子力規制の動向(深層防護/リスク評価/安全文化を含む)」岡本孝司氏(東京大学大学院教授)
<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=74>

2. 関連する研究動向

- 原子力規制庁 平成28年度東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の分布データの集約事業成果報告書を公表
<http://radioactivity.nsr.go.jp/ja/contents/14000/13159/view.html>
- 文科省 平成29年度「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」廃炉加速化研究プログラム(国内研究)公募開始
(提案書類受付期間: 9月29日17時00分)
http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1394821.htm
- 平成30年度「放射線の健康影響に係る研究調査事業」(委託事業) 公募開始
<http://www.env.go.jp/chemi/rhm/study/h30-01.html>
(応募期限: 10月5日18時まで)

(論文情報)

- Risk Analysis, 37(7), p. 1256 - 1267, 2017/07

in vitroの生理学的抽出試験 (PBET)により土に吸着した放射性セシウムのbioaccessibilityを評価。bioaccessibilityは1N塩酸による抽出性と強く相関していた。

伊達市を例にとった放射性セシウムの空間分布に基づく確率論的手法とPBETの結果により、子供が手を介して土壌を経口摂取した場合の線量を評価。

子供たちが比較的汚染の高い大量の土壌を日常的に摂取しても、この経路からの年あたり預託実効線量は1 μ Svを超えず、外部被ばくと比べて無視できる値。

Bioaccessibility of Fukushima-Accident-Derived Cs in Soils and the Contribution of Soil Ingestion to Radiation Doses in Children

Takahara S et al

○International Journal of Environmental Research and Public Health, 14(8), p. 926_1 – 926_13, 2017/08

無人ヘリコプターを用いた上空からのモニタリングで得たガンマ線スペクトルにおける様々な深さにおける散乱ガンマ線/直接ガンマ線の比の変動に着目して

放射性セシウムの深度分布評価法を開発。遠隔測定の結果と実際の土壌中放射性セシウムの深度分布との間に正の相関があることが分かった。

Estimation of the vertical distribution of radiocesium in soil on the basis of the characteristics of γ -ray spectra obtained via aerial radiation monitoring using an unmanned helicopter Ochi K et al

<http://www.mdpi.com/1660-4601/14/8/926>

○JAEA-Technology 2017-017, 152 Pages, 2017/08

1985 年度から1989 年度にかけて行われたJRR-3原子炉施設 (JRR-3) の改造工事に伴って発生した放射能レベルが極めて低いコンクリートを対象として

クリアランスを行った。我が国におけるコンクリートへのクリアランス制度の適用は本件が初めて。

「JRR-3改造工事に伴って発生したコンクリートのクリアランス; 放射能濃度の測定及び評価の結果」

小越 友里恵他

<http://jolissrch-inter.tokai-sc.jaea.go.jp/search/servlet/search?5059295>

3. ニュースや社会の動き

○原子力規制委員会 放射性同位元素使用施設等の規制に関する検討チーム第9回会合を開催 (8月31日)

本年4月に告示された放射線障害防止法の改正にともない、事業所の予防規程の改訂が平成31年9月までに必要
予防規程に含めるべき事項のガイドライン案を掲載

https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/ri_shisetsu_kisei/00000016.html

○原子力規制委員会 北朝鮮による核実験実施に対する放射能影響の観測結果について (9月3日)

<https://www.nsr.go.jp/activity/monitoring/monitoring5.html>

○原子力規制委員会 第2回眼の水晶体の放射線防護検討部会を開催 (9月5日)

https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/houshasen_suisyotai/00000001.html

○内閣府 放射線利用の経済規模調査を10年ぶりに発表

<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/iinkai/teirei/siryo2017/siryo29/siryo1-1.pdf>

- IAEA 北朝鮮の核実験に批判の声明 Statement by IAEA Director General Yukiya Amano on DPRK
<https://www.iaea.org/newscenter/statements/statement-by-iaea-director-general-yukiya-ama-no-on-dprk>
 - 経済産業省 廃炉・汚染水対策チーム会合、福島第一原子力発電所の廃炉に向けた中長期ロードマップの改訂案を示す
http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/osensuitaisaku/committtee/osensui_team/2017/20170901_01.html
 - 米国科学・技術・医学アカデミーが広島放射線影響研究所 統計部 部長の公募を開始
http://ncrponline.org/wp-content/themes/ncrp/PDFs/2017/RERF_Chief_of_statistics_recruitment.pdf
 - 厚生労働省 第3回医療放射線の適正管理に関する検討会（資料）を公開
放射性医薬品を投与された患者の退出基準等について検討
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000176399.html>
 - 東京電力 福島第一原子力発電所作業員の2017年7月末までの被ばく線量評価値を公開
7月に作業に従事した作業員の外部被ばく線量の最大値は9.77mSv、有意な内部被ばくは確認されていない
http://www.tepco.co.jp/press/release/2017/1450512_8706.html
 - 日本学術会議 提言「大学等における非密封放射性同位元素使用施設の拠点化について」を公開
大学等における非密封RI施設の統廃合を視野に入れた拠点化を提言
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-t249-4.pdf>
4. これからのイベント
- 医療放射線防護連絡協議会 医療放射線管理講習会
 - ・東京会場 第63回（10月22日、首都大学東京 荒川キャンパス大視聴覚室）
http://jarpm.kenkyukai.jp/information/information_detail.asp?id=67714
 - ・京都会場 第64回（11月11日、島津製作所本社 研修センター）
http://jarpm.kenkyukai.jp/information/information_detail.asp?id=67712
 - 国立保健医療科学院 研修案内「原子力災害時等における地域保健活動のための技術研修」
（研修期間11月27日?11月29日、募集期間を9/22まで延長）
https://www.niph.go.jp/entrance/h29/course/short/short_kankyo08.html
 - 3次元(3D)ゲル線量計研究会 第6回研究会
（11月11日13:00?12日12:00、自治医科大学附属病院）
<http://www.hirokoku.jp/hr/dosgel/20171111-12gelkai/index.html>
 - 男女共同参画学協会連絡会 第15回シンポジウム「ダイバーシティ推進における産学の取り組み」
（10月14日10:00?17:00、東京大学本郷キャンパス 医学部教育研究棟 14F鉄門記念講堂）
<http://www.djrenrakukai.org/symposium1.html>

